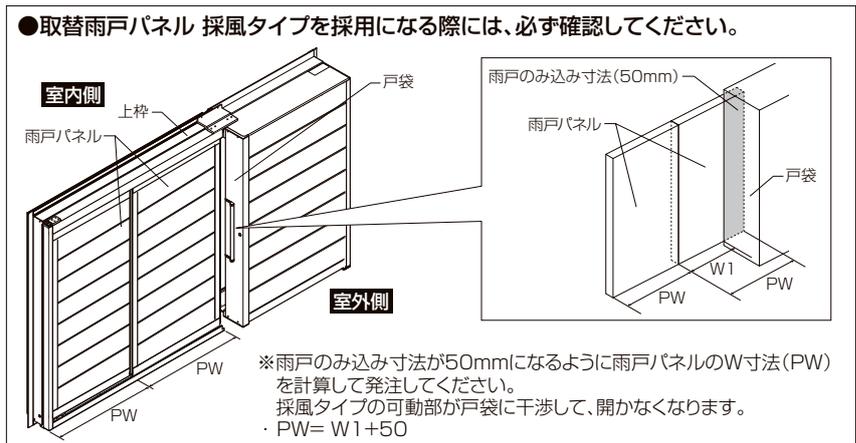
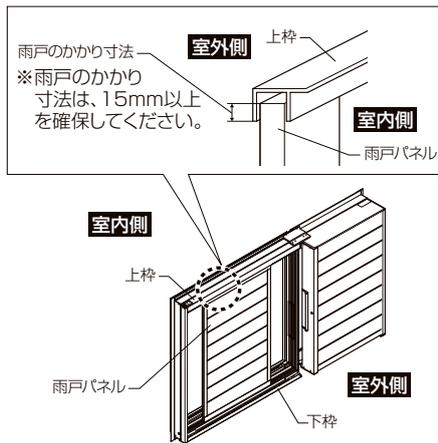
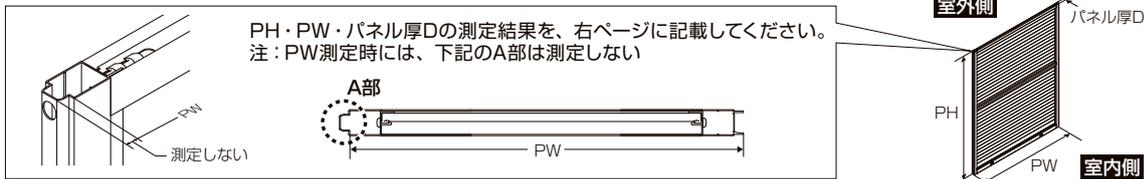


## 「取替雨戸パネル」採用にあたってのご注意【アルミ枠用】



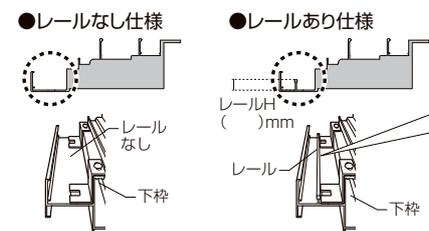
## 現場調査マニュアル【アルミ枠用】

### 1 パネルの寸法を測定する。



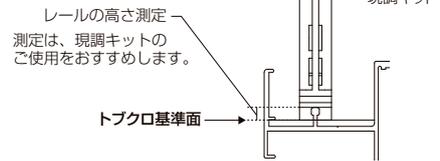
### 2 下枠の納まりを確認する。

#### ① 雨戸下枠の仕様を選択する



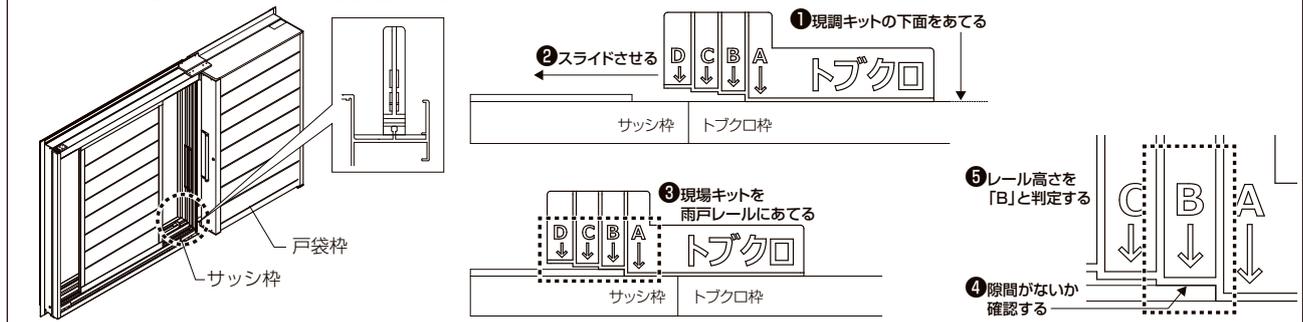
#### ② 下枠と戸袋の連結部で、雨戸レールの高さを測定する

詳細は下記の図を参照してください。



①②の確認結果を、裏面に記載してください。

### ●現調キットを使用し、レール高さを確認する手順



## 注意事項

- ・発注が集中した場合は、通常納期より納品までにお時間を頂くことがあります。詳細は、発注後の納期回答を確認願います。
- ・雨戸パネルのPH・PWが異なる場合は、各サイズ・製品色毎に現場調査結果を記入してください。
- ・サッシ枠とトブクロ枠に段差がある場合は、正確に測定できませんので段差がないことを確認してください。
- ・採風タイプ・防護断熱タイプは、製品色ナチュラルシルバーの設定はありません。
- ・レールあり・なし仕様ともに下錠の受けに関しては「現場加工が必要です。」ただし既存の錠孔が使えることもあります。
- ・現場調査の実施方法に関しては、上記の二次元コードから動画を参照ください。
- ・本シートは、原紙になりますのでコピーしてご使用いただけますようお願い致します。
- ・製品の組立て、取付けの詳細を確認してください。詳しくは、動画を参照ください。



■取替雨戸パネル 現場調査結果 記入欄



実施日： 年 月 日

お名前：

ご連絡先： ( )

【雨戸パネルの製品色を選択してください】

・採風タイプ

- ブラック  オータムブラウン  ブロンズ  シャイングレー  ホワイト

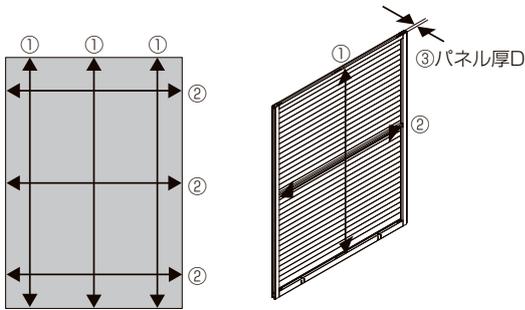
・防護断熱タイプ

- ブラック  オータムブラウン  ブロンズ  シャイングレー  ホワイト

・標準タイプ

- ブラック  オータムブラウン  ブロンズ  シャイングレー  ナチュラルシルバー  ホワイト

■雨戸パネルの寸法を測定する。



必要雨戸パネル枚数： 枚

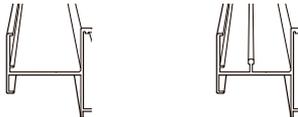
単位:mm

① 高さ	② 横幅	③ 厚み
PH:	PW:	パネル厚D:

- ・①の雨戸パネル高さを3ヶ所実測し、その最大値をPH寸法とします。
- ・②の雨戸パネル横幅を3ヶ所実測し、その最大値をPW寸法とします。
- ・③の雨戸パネル厚みを実測し、パネル厚D寸法とします。
- ・必要な雨戸パネルの枚数を記載します。

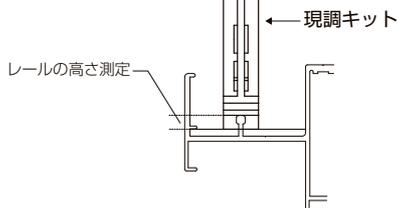
■下枠の納まりを確認する。

- レールなし仕様 ●レールあり仕様



【レールあり仕様の場合のみ】

レールの高さを測定する。



- ・下枠の形状を確認し、チェックを記載します。

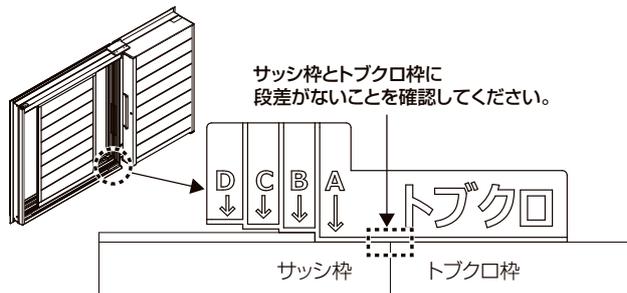
① 雨戸枠の仕様	
<input type="checkbox"/> レールなし仕様	<input type="checkbox"/> レールあり仕様

- ・現調キットを使用しないで測定した場合、下表の該当なしを選択してください。
- ・現調キットを使用して測定した場合、下表のA～Dのレール高さを選択してください。
- ・下表のA～Dに該当しない場合、レール高さ寸法を下記に記入してください。

② レールの高さ				
<input type="checkbox"/> :A (レールなし)	<input type="checkbox"/> :B (4mm)	<input type="checkbox"/> :C (5.5mm)	<input type="checkbox"/> :D (7.5mm)	<input type="checkbox"/> :該当なし ( mm)

※下表に●のないレール高さとパネル厚の組み合わせには対応できません。

現調キットを使い、レールパターンを確認。



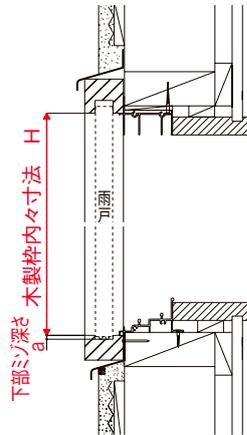
【対応可否表】

		溝	ドブ溝	レール溝	平溝	深溝
		レール高さ 現調キット記号				
パネル厚	対応パネル厚(mm)	レールなし	A	B	C	D
20	20 ≤ D < 22.5			●	●	
23	22.5 ≤ D < 26	●				
27	26 ≤ D < 29				●	
30	29 ≤ D ≤ 30	●				●

下図の指定個所を、HWとともに両端と中間3箇所測定し、一番寸法の大きいものを選択してください。  
 図中の公式から雨戸H及び雨戸Wを算出して下さい。

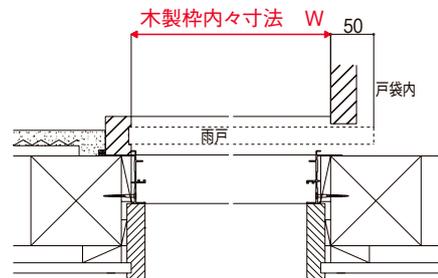
### 〈木製枠へ使用される場合〉

#### ■雨戸寸法の採寸[採風タイプ]



雨戸H=木製枠内々寸法H+a(下部ミゾ深さ)+2mm

※ミゾ深さは、9mm以上を確保してください。

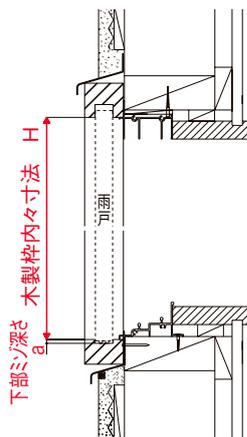


D657G11005

雨戸W=(木製枠内々寸法W+50mm)÷雨戸枚数

※可動部が戸袋内に入ると開かなくなりますので上記公式で発注してください。

#### ■雨戸寸法の採寸[防護断熱タイプ/標準タイプ]



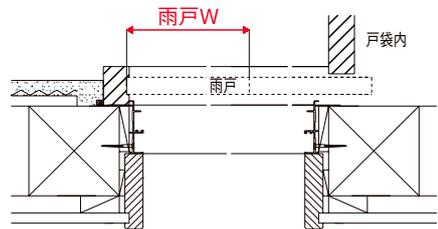
下部のミゾ深さ(中央戸車が走行する部分)が5mm以下の場合

雨戸H=木製枠内々寸法H+7mm

※下部のミゾの深さは5mm以上をお勧めします。

下部のミゾ深さ(中央戸車が走行する部分)が5mmより大きい場合

雨戸H=木製枠内々寸法H+a(下部ミゾ深さ)+2mm

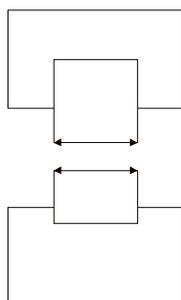


D657G11004

雨戸W=既存雨戸W寸法

#### ■上下ミゾ寸法の採寸

●木製枠の上下のミゾ寸法を実測します。



●既存雨戸の上下のミゾ寸法を実測します。

種類	木製枠ミゾ寸法	
	上部寸法	下部寸法
ドブ溝用	21mm	30mm
7分溝用	21mm	21mm
上下ドブ溝用	30mm	30mm
レール溝用	21mm	30mm
ダブルレール溝用	30mm	30mm

■取替雨戸パネル 現場調査結果 記入欄

実施日： 年 月 日

お名前： \_\_\_\_\_

ご連絡先： ( ) \_\_\_\_\_

【雨戸パネルの製品色を選択してください】

・採風タイプ

- ブラック  オータムブラウン  ブロンズ  シャイングレー  ホワイト

・防護断熱タイプ

- ブロンズ

・標準タイプ (エッジカラー/面材カラー)

- ブロンズ/ブラウン  シルバー/ブラウン  ブロンズ/新茶  シルバー/新茶  ブロンズ/ホワイト  シルバー/ホワイト

採風タイプ

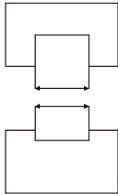
単位:mm

①P.20現場調査マニュアルを参照し、雨戸H・雨戸Wを算出する。

① 高さ	② 横幅
PH: _____	PW: _____

②上下ミソ寸法を採寸する。

●木製枠の上下のミソ寸法を実測。



●既存雨戸の上下のミソ寸法を実測。

	ドブ溝	7分溝	上下ドブ溝
上部種類			
対応ミソ寸法	21mm	21mm	30mm
下部種類			
対応ミソ寸法	30mm	21mm	30mm

●溝形状

- ドブ溝  
 7分溝  
 上下ドブ溝

防護断熱タイプ /  標準タイプ

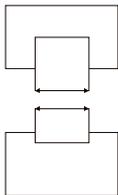
単位:mm

①P.20現場調査マニュアルを参照し、雨戸H・雨戸Wを算出する。

① 高さ	② 横幅
PH: _____	PW: _____

②上下ミソ寸法を採寸する。

●木製枠の上下のミソ寸法を実測。



●既存雨戸の上下のミソ寸法を実測。

	ドブ溝	7分溝	上下ドブ溝	レール溝	ダブルレール溝
上部種類					
対応ミソ寸法	21mm	21mm	30mm	21mm	30mm
下部種類					
対応ミソ寸法	30mm	21mm	30mm	30mm	30mm

●溝形状

- ドブ溝  
 7分溝  
 上下ドブ溝  
 レール溝  
 ダブルレール溝

# 現場調査マニュアル

## 使用上のご注意

### 共通

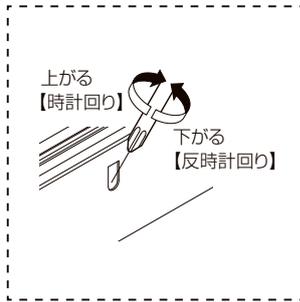
安全にご使用いただくために	開閉操作	開閉中は開閉位置に顔や手を出さないでください。はさまれてけがをするおそれがあります。
使用上のご注意	全般	ご使用の際は、取扱説明書や商品に貼ってあるラベルなどをよくお読みの上、正しくご使用ください。
	施錠	防犯性向上のため、夜間・外出時には窓の施錠を必ず行ってください。
商品特性		開閉力は年月とともに重くなってきます。これは各部への砂・ちり・汚れなどの付着や摩耗によるものです。
故障・破損防止	開閉操作	ゆっくり開閉してください。無理な開閉を行うと故障や破損の原因になります。 採風タイプの雨戸パネルを戸袋へ収納するときは、必ず可動部を閉じてください。可動部が戸袋に当たり、破損の原因になります。
	日常のお手入れ	採風タイプは、可動部を1枚ずつ常に清掃し、異物がないようにしてください。故障や破損の原因になります。 採風タイプの可動部は、少なくとも1か月に2～3回程度開閉してください。長期間動かさないとスムーズに作動しなくなるおそれがあります。

採風タイプ



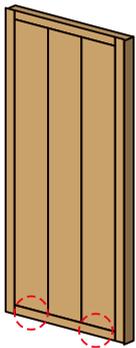
室内側

アルミ枠用 木製枠用



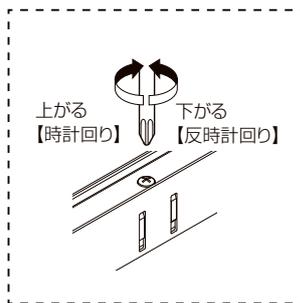
ねじを回転することで雨戸を大きく調整することができます。

防護断熱タイプ

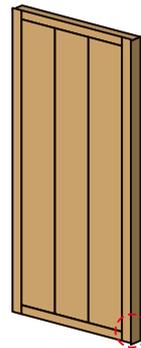


室内側

アルミ枠用



ねじを回転することで雨戸を大きく調整することができます。



木製枠用



ねじを回転することで雨戸を大きく調整することができます。

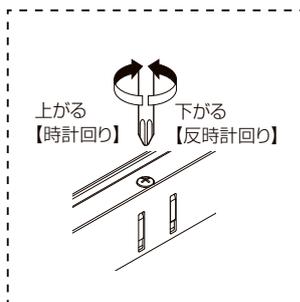
**ご注意** 調整後、ねじの固定を必ずおこなってください。

標準タイプ

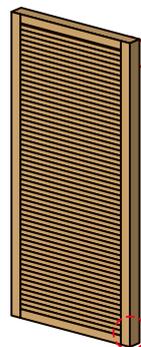


室内側

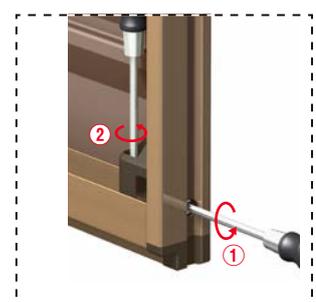
アルミ枠用



ねじを回転することで雨戸を大きく調整することができます。



木製枠用



ねじ①をゆるめ、ねじ②を回転することで雨戸を大きく調整することができます。上棧部の調整も同様におこなえます。

**ご注意** 調整後、ねじ①の固定を必ずおこなってください。